

地域医療連携だより

高松市立病院
基本理念

『生きる力を応援します』

高松市民病院
基本方針

1『リーディングホスピタル』として、高松市医療全体の最適化を目指します。
2『理想的な医療』を、ファインチームワークで提供します。
3『まごころのある医療人』を全力で育成します。

平成28年

3月号

〈第22号〉

診療科紹介

消化器内科

田中 育太 友兼 毅 新居 徹

いつも患者さんの紹介・逆紹介ではお世話になっています。当院消化器内科の紹介をさせていただきます。現在田中、友兼、新居の3名の常勤医で診療を行っています。2012年度より徳島大学消化器科の派遣となっています。私と新居は徳島出身ですが、科長の田中は高松出身です。高松での勤務は初めてでしたが、高松は徳島と比較して随分都会でとても暮らしやすいと感じています。

当院は内科学会・消化器病学会・肝臓病学会・消化器内視鏡学会の指導施設となっており、中核病院

として必要な治療に関しては外科と連携して施行できる体制になっています。また、地域医療支援病院にも指定され高松市立病院としての使命として、可能な限り救急患者の診療も各科連携し行っています。外来診療は、平日午前中に毎日行っています。

内視鏡治療

現在、当科では内視鏡が主な業務となっており、昨年度は上部消化管内視鏡件数3500件、下部内視鏡件数670件、ERCP（胆膵内視鏡治療）97件、EMR（内視鏡的粘膜切除）83件、ESD（内視鏡的粘膜下層切開剥離）23件となっています。また、EUS-FNA（超音波内視鏡下穿刺吸引生検あるいはドレナージ）も施行しています。上部内視鏡は経鼻内視鏡あるいは鎮静剤を適宜使用して苦痛の軽減に努めています。下部内視鏡も鎮痛剤を適宜使用しており、また、腸管洗浄液も従来品より飲用量が減り1Lとなっており、検査自体が大分楽になってきています。これまで

でどおり便潜血陽性患者さんやスクリーニング目的での御紹介をお願いいたします。

ESDは消化管の早期がんに対する内視鏡治療で、これまでのスネアを使用したEMRでは困難であった2cm以上のサイズの大きな腫瘍を切除することが可能であり、当科でも積極的に取り組んでいます。また、切除標本もこれまでのEMRのように分割になることがなく正確に診断すること



が可能であり、治療切除なのかあるいは追加での外科切除が必要であるのかを評価できます。ERCPは総胆管結石や胆管腫瘍に対する内視鏡治療です。指導施設として一般的な治療は施行可能ですが、最近では十二指腸乳頭へのカニューレションが困難であった症例に膵管ワイヤー法やプレカッティング法等が行われるようになり、昔のようにPTCDが行われることがほとんどなくなりました。

EUS-FNAは膵がんや粘膜下腫瘍等のこれまで組織診断が困難であった胃粘膜外の腫瘍を、超音波内視鏡下に針生検を行う方法です。術前あるいは化学療法前に腫瘍の組織診断や悪性度、分子生物学的な評価を行うことが可能となり、個々の症例に最も適切な治療を行うことが可能となりました。当科では田中が経験豊富であり、現在は膵のう胞ドレナージ、閉塞性黄疸に対する胆管ドレナージ、がん性疼痛に

対する腹腔神経叢ブロック等、比較的難易度の高い手技も施行しています。また、検査の結果、手術適応にならなかった患者さんに対する化学療法もガイドラインに準じて当科で適切に施行しています。その他としては胃瘻増設目的での紹介もあり、適宜嚥下機能評価等を施行してから胃瘻を作成しています。

肝炎治療

トピックスでは、ウィルス性肝炎に対する抗ウィルス療法も施行しています。特にC型肝炎では内服での肝炎治療が行われており、これまでのインターフェロン治療のような副作用がなくなり高い治療率が得られるようになってきました。また、肝細胞がんに対しては外科と協力して治療に取り組んでいます。

今後ともよろしくお願いたします。

(文責 友兼 毅)

『徳島大学 脊椎外来』を開設いたします

徳島大学教授、准教授が診察いたします

当院の整形外科では、平成28年4月7日（木）より、徳島大学大学院 運動機能外科学（整形外科）教授 さいりょう こういち 西良 浩一先生をはじめ3名の先生方にお越しいたいただき、「徳島大学 脊椎外来」を開設いたします。

～西良教授のプロフィール～

『スポーツ医学をベースにした新進気鋭の脊椎外科医であり、インターナショナルに活躍されています。2000年に、徳島大学整形外科で徳島県初の脊椎内視鏡による椎間板ヘルニア摘出術を執刀し、続いて脊椎分離症の内視鏡手術を世界に先駆けて成功させる等、患者負担の少ない内視鏡による手術法の確立に貢献してきました。現在は、究極の脊椎内視鏡PEDによる新しい治療法の開発・確立に取り組んでいます。また、スポーツ選手の腰痛治療にも内視鏡を中心とした低侵襲治療を応用しており、多くのオリンピック選手やプロ野球選手の診断や治療を行っています。』

徳島大学 脊椎外来外来は、木曜日の午前中（9:00～12:00）で完全予約制です。また、診察時には、MRI画像が必要となりますので、御了承ください。なお、診察を御希望の方は、かかりつけ医を通して、地域医療連携室まで御予約をお願いいたします。

徳島大学 脊椎外来 担当表

診 察 日	医 師 名	診 察 日	医 師 名
第1木曜日	西良 浩一 教授	第4木曜日	東野 恒作 准教授
第2木曜日	長町 顕弘 准教授	第5木曜日	西良 浩一 教授
第3木曜日	酒井 紀典 准教授		長町 顕弘 准教授